

図解で「新年度黄金の三日間」を徹底解剖



- 1 黄金の三日間：私のおきシナリオを実物完全公開！
- 2 教材・教具：子供の力を付ける教材、注文の優先順位
- 3 教室備品：初日にあると便利なプロのチェックリスト
- 4 当番活動：給食当番と掃除当番 仕組みと掲示表の作り方
- 5 係活動：会社活動 スタート アップシナリオと掲示コーナー
- 6 出合いの語り：モノを準備して 子供に語るとっておき例
- 7 授業びらき：こんな提示資料で 子供熱中のアクティブ・ラーニング



イラスト：柳岡紋佳

1 黄金の三日間の大切さ

黄金の三日間

これは向山洋一氏の造語です。向山氏が担任時代、新しい学年を持つてまず心掛けていたのが「黄金の三日間」なのです。

なぜ「黄金」なのか。

それは、最初の三日間はどの子も「お利口」だからです。

どんなやんちゃ君でも、通常、最初だけは天使のように素直に見えるのです。

若い教師は、その姿を見て、自分の実力だと勘違いします。

でも、それは前の担任からのプレゼントであり、まして「最初の三日間」だからこそその姿なのです。

子供たちが素直に見えるその三日間を、ないがしろにして過ぐすと、ものの一か月ほどで教室は崩れ始めます。

数週間でザワザワが極端になり、ゴールデンウィークのあたりには騒乱状態になります。

2 仕組みを作ることの大切さ

「仕組み」を作ること。

これが最も重要です。仕組みには大きく二つあります。

第一に「授業の仕組み」です。

どんな教材を使って、どんな手順で授業をし、どのようにノートを書かせていくのか。

そうした基本的なことをしっかりと教え、褒めるのが三日間の仕事です。

第二に「学級活動の仕組み」です。

当番や係などの仕事をきちんと確立し、担任がいなくても回転していくようにシステム化するのです。

3 黄金の三日間に取り組む具体例

こうしたことについて、ビジュアルにまとめ、座右に置いていただけるのが今回の特集です。

次の目玉があります。

①黄金の三日間実力派シナリオ

日本中の教師が憧れる河田学級と、新進気鋭の実力派石坂学級の黄金の三日間のシナリオを、「実物」で公開していただきます。

②力を付ける教材の優先順位

どんな教材を、なぜ注文するのか。その教材の良さ、注文するリスト、ユースウェアなどを公開していただきました。

③初日にあると便利な教室備品

教室に準備しておきたい備品、文具などを、イラストと解説でご紹介いただきました。

④当番活動の仕組みと掲示表の作り方

意外と面倒な「当番活動」のスタートのさせ方とその掲示物の作り方について、ベテランの実例をご紹介します。なぜそのようなデザインなのか、それ

がどのように役立つのかという考え方を学ぶことができます。

⑤係活動のスタートアップ実例

係活動の活性化についても取り上げました。

係活動を「会社」として活動させたい

と思っている先生方も多いと思います。

実際、どんなふうにそれをスタートさせればいいのか。スタートさせたとして、

一年中活発な活動が続くためにはどんなコツがあるのか、そのマニュアル等の決定版です。

⑥出合いの語り

初日に子供たちがシーンとなって耳を傾ける語り。あるいは楽しく盛り上がりながらも納得してストンと落ちる語り。そんな教師の語りの「実例」を、そのまま使える「シナリオ」でご紹介いただきました。

⑦授業びらきのアクティブ・ラーニング さらに「授業びらき」で使えるコンテンツ画面例と、実際の授業の進め方、留意点などにも触れていただきました。

(本誌編集長 谷和樹)

黄金の三日間：私のとっておきシナリオを実物完全公開！

1 黑板を「褒めるシステム」として有効活用する

学級づくりは、「システムの構築」が生命線である。まずは、「先生の言うとおりにしたら褒められた。うまくいった」という経験を積ませ、安心感を与えることが大切である。そして、自分から行動することによって、他者の役にも立っているという経験を積ませることが大切である。こうすることによって、子供は少しずつ自己有用感※を高めていく。これは、初日の出会いから演出することができる。

石川県かほく市立宇ノ気小学校 **石坂 陽** いし ざか あきら



▲進級を祝うメッセージ
私は、この部分をあっさり
と書く。極端な話、あまり
重視していない。それより
も、システムを構築するこ
とが大切だからである。

▲具体的な指示
子供たちがすぐに動けるよ
うな指示を書いておく。で
きたかどうかを後で確認し、
褒めるためである。指示は
子供の願いを具現化するも
のである。

1 黑板のメッセージに「指示」を書く
新年度初日。黑板に何らかのメッセージを書く。
ここから学級のシステムを作り上げていく。こ
こを漫然と過ごしてはいけない。
私は、黑板のメッセージに「具体的な指示」を
書く（写真参照）。これが、子供たちにやる気を
与え、その後の一年間を規定すると考えている。

2 確認し、褒める
子供たちとの出会いのときに、所信表明をする。
そのときに、黑板に書いてあった指示ができたか
確認する。そして、褒める。

①②自分の席を探した人？ すばらしいです。
指示されたことをきちんとできることは、ど
んな世界においても大切なことです。

③電気を付けてくれた人？ 先生は、誰が付
けてくれるか楽しみにしていました。あなた
が付けてくれたのですね。みんなの役に立っ
ています。明日も誰が付けてくれたか確認し
ます。

④配膳台のノートを配ってくれた人？ あり
がとうございます。進んでみんなのために動
いてくれたこと。本当にすばらしいです。気
配りできること。立派な社会性です。

このように、自然と褒める仕組みを黑板で作っ
ておく。翌日から、進んで動くこうとする子供が一
人、また一人と増えていく。

※他者との関係の中で、自分を価値ある存在であると感ずること。
「誰かの役に立っている」「誰かに必要とされている」と感じられること。



デジタル版 DIGITAL
カラー画像を見ることができます！



黄金の三日間：私のとっておきシナリオを実物完全公開！

1 学級びらきは、学級の仕組み作りである

特に、授業システム、ルールの共通理解が大切である。
この日の指導が一年間の授業を規定する。

山口県下関市立檜崎小学校 **河田 孝文** かわ た たかふみ

授業を経営方針の核とする

学級びらきは、ざっと次のプログラムになる。
〈二日目〉名前、学級システム、学習規律
初日は、始業式、学級活動という日課だろう。
始業式の終了後、学級活動で最優先することは、
事務的なことである。新しい教科書を教室に運び、
配付物を配る。そして、翌日の予定を連絡帳に書
かせる。さらに、帰りの支度もさせる。教師の所
信表明は、それからだ。初日は、慌ただしい。す
ぐに「さよなら」ができる状態にしてから、学級
びらきの様々なことをしておくことが大切だ。時
間厳守は、教師の最優先課題だ。初日の教師の姿
勢は、一年間を規定する。まして、子供の前で、
さよならの時刻が守れなかったという失態は、絶
対に避けなければならない。危機回避のために、
帰りの支度を先にしておくことだ。学級びらきの
様々な儀式、手続きの途中で時間が来てしまっ
ても、すぐに「さよなら」ができる。授業時間を絶
対に守ることができるのだ。
時間厳守最優先前提で、初日にすることは次だ。
教科書を配付し「名前を書いてくる」ことを宿
題にする。この宿題は、必ず次の日チェックする。
もちろん「落丁の確認」もさせる。「明日なら、

交換します」と告げる。

次に、「学習用具のきまり」を共通理解する。
学習用具は、たくさんある。その一つ一つを確
認するのは、膨大な時間が掛かる。しかし、初
日だから、子供たちの頭に確実に入る。ぜひとも
学習用具全体についての教師の姿勢を伝えたい。
短時間に全部を伝えるために、「学習用具のきま
り」を作成して、配付する。そして、週末を締め
りとして道具袋に入れておくことを告げる。



〈二日目〉学習システム①
二日目の授業は、「ノートのルール」の共通理
解を最優先課題とする。国語、算数、社会、理科
を中心に、ノートの書き方を授業しながら、教え
ていく。この日のノート指導が、一年間の子供た
ちのノートづくりを規定する。心すべし。



デジタル版 DIGITAL
カラー画像を見ることができます！



教材・教具：子供の力を付ける教材、注文の優先順位

2

優れた教材を使うと、 学びの密度が変わる

優れた教材をそのままユースウェアどおりに使うことが大切だ。
教材の誌面設計とユースウェアはセットになっている。

静岡県静岡市立西豊田小学校 手塚 美和

1 「あかねこ計算スキル」

いい教材は教師の力量不足を補ってくれる。そのまま使うだけで子供たちに力が付く。勉強が大好きになる。

私のベストワン教材は「あかねこ計算スキル」だ。予定黒板の算数のところに、「あかねこ大すきー」とイタズラ書きをした子がいた。そのくらい子供たちは、「あかねこ計算スキル」が大好きだ。別の計算ドリルで、「あかねこ計算スキル」のユースウェアをまねて使ってみたことがある。しかし、ぐちゃぐちゃになってしまった。

① 二〜三分時間が余計にかかる。
② 学級がざわざわして集中しない。
③ 勉強が苦手な子は成功体験ができにくい。「あかねこ計算スキル」そのものを使わないと効果が激減することが分かった。

1 ユースウェア 2 誌面の設計

この二つはセットなのだ。

2 輪郭漢字カード

「あかねこ計算スキル」は授業のプロである向山洋一氏の授業をそのまま追試した教材である。向山氏が授業するときの言葉がユースウェアであり、誌面の「問題の配列」「文字の大きさ」「補助計算」「計算スペース」などまで、緻密に考え抜かれている。だからこそ、心地良いリズムとテンポの中、僅か五分で子供たちは集中し、成功体験をし、力も付けて、終了時刻どおりに授業を終えることができる。

めくりながら読ませるだけ。

本当にそれだけだ。説明も一切いらぬ。毎時間数枚、子供たちはニコニコしながら読む。読むたびに褒める。熱中して、次々に難しい漢字を覚えてしまうので、こちらがビックリする。「天才だ！」と心の底から感動した。

教材・教具：子供の力を付ける教材、注文の優先順位

2

良い教材は、 全て授業システムになる

ユースウェアが確立されている教材は、授業システムとして活用でき、子供の意欲を高めるとともに、基礎学力の定着を保証する。そのような教材を、私は最優先に採用する。

栃木県真岡市立真岡東小学校 松崎 力

◆優先順位一位 正進社『国語A/Bテスト』

テストは、子供の成績に直結している。良い成績を取ることで自信を付け、学習への意欲を高めていく。正進社の国語テストには、基礎学力を身に付けるシステムがある。

① プレテストがある。
どのような内容の問題が出るか、あらかじめつかむことで、復習をすることができ。
② 解答欄がマス目になっている。
括弧式の解答欄では、解答だけではなく、周辺の文章も書き足してしまう子がいる。それを「解答部分を含んでいるから」と、部分点を与えてしまつては、正確な解答を導き出す力が身に付かない。正進社の国語テストは、マス目の解答欄によつて、答えを厳密に選択するようになってい。③ 見直しチェックができる。
テスト問題がそのまま書かれている用紙に、答えが書かれているので、間違いを直しやすい。紙を配付するだけで、子供は直し始めている。

◆優先順位二位 正進社『社会科資料集』

資料集には、見るだけというものが多い。しかし、正進社の資料集は書き込み方式になっている。

活動を通して、学習内容を理解していく。
(1) 資料ウオッチに書き込む。
資料の中に直接書き込んだり、色を塗ったりする。作業しながら、資料の中身をつかんでいく。
(2) まとめにキーワードを書き込む。
単元の重要語句を書き込むことで、定着を図る。
(3) 作業帳で復習する。
単元終了時に扱うのが、作業帳である。これは、単元丸ごとの復習を行う部分だ。ここで復習をしてからテストに臨む。

◆優先順位三位 フラッシュカード

子供たちを授業に一気に引き込んでいくフラッシュカードは、必須のアイテムである。長い休み時間の後、子供たちがそろっていないなくてもフラッシュカードを行う。正進社の「都道府県フラッシュカード」を使えば、四十七都道府県名や県庁所在地名をスムーズに覚えるようになる。
フラッシュカードは、遅れてくる子に対する時間調整にもなる。さらに、子供たちにカードを楽しみたいという思いが生まれ、遅れてくる子はいなくなる。また、東京教育研究所の一分間フラッシュカード「視知覚トレーニング編」も、特別支援教育に大変有効である。

◆このページの教材は東京教育技術研究所でお申し込みいただけます。

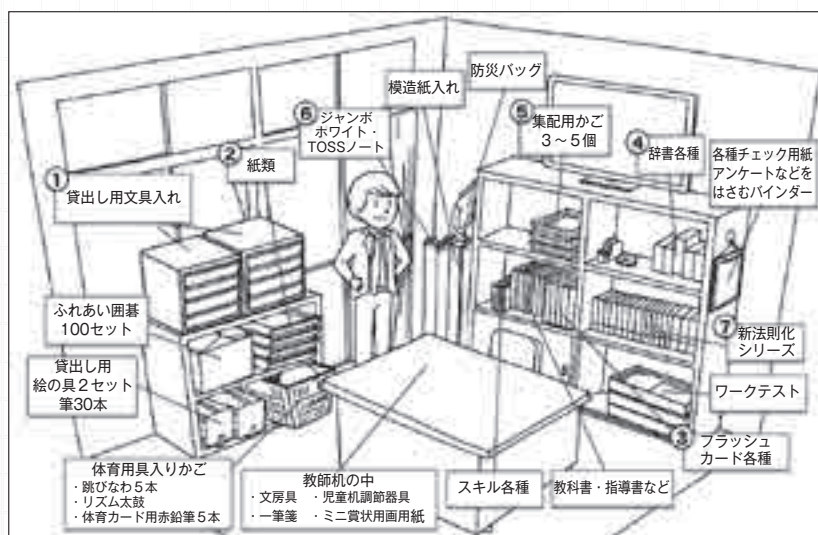
教室備品：初日にあると便利なプロのチェックリスト

教室備品の配置を明確にしよう

あらかじめ、備品の配置を確定しておく。
こうすることで、スタートダッシュができる。

千葉県袖ケ浦市立奈良輪小学校

柴崎 昌紀



①貸出し用文具入れ
鉛筆(2B)十本・赤鉛筆十本・消しゴム五個・
ミニ定規五本・のり五本・ネームペン五本など、
種類ごとに入れ物に入れる。入れ物に文具名と本
数を明記しておく、紛失が少ない。

- ②紙類
貸出し用コピーノート・ペーパーチャレラン・
作文用紙・コピー用紙等を入れ物に入れる。大量
に印刷しておく、急に必要になったときに便利
である。
 - ③フラッシュカード各種
数種類用意したい。教卓の後ろに置いておけば、
授業開始後すぐに使える。
 - ④辞書各種
大辞林・基礎日本語辞典・類語例解辞典・新字
源など。数種類の辞書を扱える教師でありたい。
これからは小学校でも英和辞典がほしい。
 - ⑤集配用かご
三〜五個あると、複数の集配物に対応できる。
 - ⑥ジャンボホワイト・TOSSノート
マス目があるので、年度始めのノート指導に活
躍する。強力マグネットがあると掲示しやすい。
 - ⑦新法則化シリーズ
教材研究を劇的に効率化することができる。
- 図のように配置が確定していると、新年度の教
室設計が早くなり、スタートダッシュできる。
- ◆「フラッシュカード」「ジャンボホワイト・TOSSノート」
などは東京教育技術研究所でお申込みいただけます。

TOSS教材のお問合わせ、お申込みは
東京教育技術研究所 0120-00-6564

教室備品：初日にあると便利なプロのチェックリスト

特別教室はストレスがなく 意欲を高める環境になっていること

教師も子供も使いやすい図工室運営には、
三つのポイントがある。

東京都江戸川区立中小岩小学校

井手本 美紀

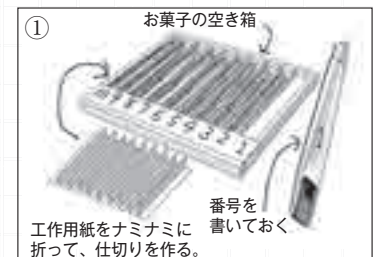
1 備品の管理をすること

授業が荒れる原因の一つとして、作品や用具の
扱いが挙げられる。創意工夫を凝らし、ストレス
なく運営できる方法を紹介する。

①刃物は収納場所を決め、番号で管理する。出席
番号と同じものを使わせている。

②貸出セットは種類ご
とに分け、大量に用
意しておく。最低十
名分は必要だ。

③実物投影機とパソコ
ン、プロジェクター
または電子黒板は必
需品である。実物投
影機は、作成過程を



2 こぎれいにする

全員にリアルタイムで見せることができる。指
示が明確に伝わり、子供をスムーズに動かすこ
とができる。

百円均一のほう
きチリトリのセッ
トを全ての机の横
に掛けている。こ
れですぐに掃除を
することができる。



3 秩序があること

作品をどこに置くのか、終わったなら何をするの
かをしっかりさせておかなければならない。

(1)平面作品は乾燥棚に出席番号に沿って提出をさ
せる。低学年には背の
低い乾燥棚を使用させ
るとよい。

(2)先に片付け終わった子
に、「おてほんくん」
や塗り絵をコピーした
ものを、直写ノートに
写し絵させている。



◆「おてほんくん」は東京教育技術研究所でお申込みいただけます。

TOSS教材のお問合わせ、お申込みは
東京教育技術研究所 0120-00-6564

当番活動：給食当番と掃除当番 仕組みと掲示表の作り方

4

誰もが公平に給食や掃除の仕事を分担するシステム

給食や掃除の仕事は全員がやるべきもの。公平に全員に分担させるシステムをつくる。システムが機能しているかチェックする。一年間安定して続くシステムがよい。

埼玉県皆野町立三沢小学校 木村 重夫

1 給食当番の掲示表

まず、給食の仕事には何があるかを洗い出す。分かなければ先輩の先生に聞く。運ぶ物は、例えば①お盆（トレイ）、②おわん、③パン・御飯、④汁物の大缶、⑤おかずの小缶、⑥牛乳など。学年に合わせて、何人で運ぶかを決める。

図1は、私のクラスの掲示表である（□には個人名が入る）。七人で配膳室まで取りに行く。配膳をする。配膳台の準備は、ほかに当番がいる。一週間、同じ物を運び、配膳する。

翌週は、当番札を一つずらして、次の七人が担当する。四週間後、再び仕事が終わってきたら、右上の札を一つずらして右にずらす。これで運ぶ物が変わることになる。誰かが欠席したときには、表の真下の人が手伝う。



図1

この表は四月の最初の日に掲示して一年間使う。札を動かしたり、ずらしたりする役の子も決めておく。これで一年間安定して仕事が続く。

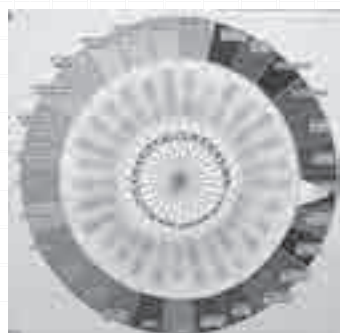


図2

グループごとに掃除場所をガラリと変え、仕事の引き継ぎができず、一から教えないとわからない。図2のような一人一仕事の円をつくり、一定期間で回転させれば、仕事が変わる子が少ないので、仕事が変わらなかつた子が教えることができる、スムーズに仕事ができる。エクセルA列に人数分の仕事を打ち込み、B列に全て「1」と打ち込む。例 机運び1、机運び2、…（人数分）、教室雑巾1、教室雑巾2、…（人数分）、教室ほうき1、教室ほうき2、…

「挿入」→「グラフ」→「円グラフ」→「凡例をはずす」→「ラベルを表示する」→「完了」そして印刷する。簡単にできて効果抜群だ。氏名も同様にできるが、私は「手書き」にした。毎週円を回転させる役も決めておく。

参考文献・伊藤秀男論文「担任レギナース365日の仕事術6」TOSSES中央事務局・TOSSES岡山サークルMAK編 明治図書 三五ページ

デジタル版 00000000
カラー画像を見ることができます！



当番活動：給食当番と掃除当番 仕組みと掲示表の作り方

4

子供たちに「成功体験」を与える仕組みを作る

給食当番でも、掃除当番でも、良い仕組みを作り、子供を褒め、やる気を持たせることが大切である。

愛知県豊田市立東保見小学校 井戸 砂織

1 給食当番のスタートのさせ方

当番活動では「成功体験」を与える仕組みを作ることが大切である。一つ目に、混乱なく仕事ができるようにする。二つ目に、準備や活動を時間内に終えるようにする。三つ目に、子供の頑張りを見逃さずに褒め、自信が持てるようにする。

写真のような掲示物に、出席番号順に児童の名前をあらかじめ入れ、用意する。以前は、「給食隊」「配り隊」「読書隊」などと分けていたが、現在は、一つのグループが盛り付けなどの「給食隊」をし、残りの三グループは全員が「配り隊」をしている。この方が断然速い。四時間目の授業を数分前に（最初のうちは、五分早く）終え、準備を始める。最初の一週間は、私も手伝いながら、全体に指示する。一緒にやることで、子供たちが速いスピードを体感できる。漏れなく配るために、一班の子の机から配るよう、配る順番を教える。教師が手伝い、指示するので、当然、準備が速



くできる。子供たちを褒める。「このクラスは準備が速い！今日は学校で一番速いと思うよ。よし、食べよう！」と言って、食事の挨拶をする。子供たちは当然、うれしそうだ。

2 掃除当番のスタートのさせ方

掃除当番は、掃除場所と分担を黒板に書いて示した上で、希望を聞き、決めていく。体育館や特別教室などは、教師の目が届かないことが多いため、「特に責任を持って仕事をする」と「できない場合は、交代すること」をあらかじめ伝えておく。掃除当番表は、学級名簿か、A4の白い紙に手書きで書くことを、子供にお願いして作成する。

3 当番活動成功のポイント

学級には、落ち着きのない子、キレやすい子、仕事の変化に対応することが苦手な子など様々な子がいる。給食当番、掃除当番共に、私は、次の三点を意識している。
①長期固定（給食は月交代。掃除は学期交代）
②昨年の方法を聞き、良い点はまねる。
③ほんの少しの良い動きを見逃さず、どの子も褒めることで、給食の準備や掃除がうまくできていると思わせる。

デジタル版 00000000
カラー画像を見ることができます！



係活動：会社活動 スタートアップシナリオと掲示コーナー

5

係活動は学級生活を豊かにする

係活動は学級生活の充実と向上を図る。その仕組みを作るのは担任の仕事だ。

大阪府大阪市立東中本小学校 辻野 裕美



まずは当番活動としての給食や掃除当番、一人一役の仕事の軌道に乗せてから、係の仕事を進めていく。より良い学級づくりのためには、係活動の充実が欠かせない。低学年では仕事がありやすい当番を中心に。中高学年では様々な工夫が可能な係（会社）を設定する。楽しい活動は子供を熱中させ、成長させる。ただし、子供の自由な活動の裏には、必ず教師の覚悟が必要である。活動のための時間の保障、物の準備、場所の提供はもちろんだが、やらせつ放しでは、活動は続かない。活動している子供の中で、すばらしいところを取り出してどんどん褒める。褒められることで、やる気は更に高まる。子供は自分の学級が大好きになる。

係活動：会社活動 スタートアップシナリオと掲示コーナー

5

係活動、イベント活動という「種」をまく

芽が出るまでには一定の時間が掛かる。だからこそ、いろんな「種」を4月からまいておく。多ければ多いほどいい。どの種が芽を出すかは分からない。その子にとっての芽が一つ出ればいい。

兵庫県姫路市立城乾小学校 許 鍾萬



ステップ1・2の手順で、四月の早い段階から「会社活動（係）」を始める。早く始めることで、活動がダイナミックに成長していく。いろいろなタイプの係活動を次々と展開させるのがポイントだ。時々行う「今、新聞を何号発行しましたか」「お客さんは、何人集まりましたか」などの確認や詰めも、会社活動を停滞させないために欠かせない。

STEP2: 「ルール」を明確にする最初の語り

「会社活動（係り）」をはじめるときの語り

- ① クラスが楽しくなる、みんなのためになる係りをつくる。
- ② 係りは、2人以上で立ち上げることができる。
- ③ 係りは、いつでも作ることができ、やめることもできる。
- ④ 仕事をやれば、いくつの係りに入ってもいい。
- ⑤ 次のとき、係りは解散となる。
A. 2週間仕事をしなかったとき
B. 仕事ができなくなったとき
C. 「ルール」を守らなかったとき
D. ○年生が修了したとき

先生は、各会社の「代表取締役」である



デジタル版 **00000000**
カラー画像を見ることができます！

